

全校で「学校巡回演劇」へ

11日(火)、梅雨の合間の好天に恵まれ、筑北小学校で行われる「巡回演劇」に向かいました。「学校みどりの日」以来の全校でのお出かけです。ひと駅だけの列車の旅ではありましたが、一般の乗客の方と同じ車両で過ごす時間は、わたしたち職員には若干の緊張感もありました。しかし、子どもたちは車窓からの景色や、列車



のゆれや振動、トンネル通過さえも楽しんでいることが伝わってきました。

劇団ポプラの皆さんによる「ミュージカル宝島」は、表現力豊かなプロの役者さんの歌や演技力に、食い入るようにして



見入る子どもたちの姿がありました。直に五官に訴える力は大きいですね。

…『たから島』をみていて「人生はぼうけん」ということばを学べてうれしかったです。げきはおもしろくてかなしいときとかあって、心にのこりました。のりのりのダンスでぼくものりのりになりました。とても楽しそうなたからさがして、見ているこっちも元気になりました。ぼくも宝を見つけてみたいなと思いました。
(3年生お礼のお手紙より抜粋)

『昔遊び』ありがとうございました

12日(水)、今年度2回目の「昔遊び」がありました。1・2年生の皆さんが、「竹馬」「ボールつき」「棒とばし」「缶ぽっくり」のそれぞれの遊びをローテーションで楽しませていただきました。1年生の皆さんは、保育園からの経験があるので、竹馬もじょうずに乗れて自信たっぷりです。2年生の皆さんも、昨年度の経験があるので、1年生にやさしく声をかけながら、去年に比べるとそれぞれの遊びに一段と成長が感じられました。繰り返し取り組めること、自信をもてること、どちらも子どもさんの成長にとってとて





も大切なことですね。そんな経験の場を設けてくださり、子どもたちを温かく励まし、ときに的確なアドバイスをくださる昔遊びの会の皆様に、心より感謝申し上げます。子どもたちにも、このような環境にあること

とを、「恵まれている」と感じ取ってもらいたいと、いつも思っています。

『ガッチャン』～ふわふわ仲よし週間遊ぼうデー～

12日(水)の休み時間には、児童会代表委員会の企画による「遊ぼうデー」がありました。「ガッチャン」は、逃げる子が、鬼から逃げながら2人組の子に近づき、「ガッチャン」と言って片方の子と手をつなぐと、反対側の子が逃げる役になる鬼ごっこです。

代表委員の皆さんが苦労し工夫しながらルールのせつめいをしてくれました。そのおかげで、全校の皆が、鬼から逃げるスリルを味わいながら、入れ替わりながら多くの友だちと手をつなぐことができました。すてきな笑顔いっぱいの時間となりました。



『歯みがき』児童集会

児童会各委員会の活躍が続きます。14日(金)には、「歯みがき」について健康委員会の発表がありました。来週17日(月)から21日(金)まで「歯と口の健康週間」です。何と、本校には「6年間虫歯なし」という子どもさんが6人もいました。集会ではその表彰(パール賞)も行われました。「はみがきレンジャー」(やはりあらわれた!)も歯みがきに関するミニ知識をクイズ形式で教えてくれました。



健康委員会の皆さんが、昼休みを使ってこの集会に向けての準備をしてきてくれただけあって、発表態度や声のはりや大きさ、間の取り方なども、一人ひとりが自信を持って生き生きと活躍できていました。何より、虫歯予防への意欲を高めてくれた素敵な児童集会となりました。

麻績小の児童集会は、今年度も本当に充実しています。